

授業科目	教育課程論				単位	2		
履 修	選択	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語)		ナンバリング	0		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP4-3			
担当教員	新谷 恭明							
授業概要	教育課程編成の基本原則を理解し、かついくつかの発展的理論を習得し、カリキュラム設計の基本的な方法を身につける。そして学習指導要領の成立から変遷と主たる改訂内容と社会背景を把握し、現行の学習指導要領の内容を理解した上でカリキュラム・マネジメントの重要性について理解させる。							
学生が達成すべき行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成の基本原則を理解している。 ・教育課程の発展的理論のいくつかについて説明できる。 ・学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している ・学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ・教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。 ・教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。 ・単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から、また幼児、児童又は生徒や学校、地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性を理解している。 ・学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性を理解している。 ・カリキュラム評価の基礎的な考え方を理解している。 ・カリキュラム・マネジメントの考えに基づいたオリジナルな教育課程案を設計できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	70	
知識・理解 (DP1-1)	70	0	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)						30	30	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成の基本原則を理解している。 ・教育課程の発展的理論のいくつかについて説明できる。 ・学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している 				<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成の基本原則を理解している。 ・教育課程の発展的理論のいくつかについて説明できる。 ・学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している 				

<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ・教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。 ・教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。 ・単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から、また幼児、児童又は生徒や学校、地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性を理解している。 ・学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性を理解している。 ・カリキュラム評価の基礎的な考え方を理解している。 ・カリキュラム・マネジメントの考えに基づいたオリジナルな教育課程案を設計できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ・教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。 ・教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。 			
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	教育課程とはなにか;学校教育における教育課程の意義を理解させる	講義 以下同じ	配付資料、ノートなどを復習しておく。以下同じ	60
2	教育課程の編成原理(1)課程主義と年齢主義、経験主義と系統主義			
3	教育課程の編成原理(2)陶冶と訓育、スコープとシーケンス			
4	教育課程の編成原理(3)工学的アプローチと羅生門的アプローチ、hidden Curriculum			
5	日本の教育課程の原型			
6	戦後教育改革と学習指導要領			
7	学習指導要領の変遷			
8	学習指導要領改訂の基本的考え方			
9	学習指導要領について(1)教育課程の構造			
10	学習指導要領について(2)教育課程の実施と評価			
11	学習指導要領について(3)児童・生徒の発達支援の考え方			
12	学習指導要領について(4)学校運営とカリキュラム・マネジメント			
13	学習指導要領について(5)教科及び教科外活動			
14	振り返りと試験			

15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>「学習指導要領」を手に入れることができる。</p> <p>「学習指導要領 解説 総則編」を手に入れることができる。</p> <p>指定した「答申」その他の資料を手に入れることができる。</p>			
テキスト	<p>小学校学習指導要領または中学校学習指導要領</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>学習指導要領解説</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>学校教育をトータルに見通すことができるようにメディアにおける教育関係情報を積極的に入手し、整理する。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>学習指導要領を理解し、記憶しておくこと</p>			

